

ベッドは、安眠と介助を共に満足させるために 使いやすく、寝心地のよいベッドをお選び下さい。

ベッドの選び方のポイント

① 寝返り

- ベッドの幅やベッド棚が大きな要素になります。
- 利用者の能力や寝返り方法に合わせてベッドを選定して下さい。



② ベッドからの起き上がり

- 電動背上げ機能と棚を使って起き上がりの動作をしやすくします。
- 背上げ、膝上げ機能を使ってずり落ちを防止します。
- 柔らかいマットを使用すると起き上がり動作を阻害することもあります。



③ 立ち上がり

- 背上げた状態から端座位をとり立ち上がる場合、ベッド棚が長いと邪魔になる場合があります。
- 移乗バー等を使用して座位保持、立ち上がりの補助をします。
- 背上げ、膝上げ連動ベッドは端座位が取りにくくなる場合がございます。



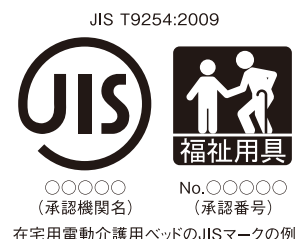
④ 寝心地

- マットレスの選定がポイントです。
- 利用者本人の好みも大きく床ずれや身体の動かしやすさを考慮して選定して下さい。
- マットレスの硬さによって座位姿勢や移動動作にも考慮して選定して下さい。



JIS規格が改正されました。

医療・介護ベッドに係わるJIS規格は、主に医療施設で使用されるベッドについて規定された『JIS T9025病院用ベッド』と、在宅での介護を目的として使用されるベッドについて規定された『JIS T9254在宅用電動介護用ベッド』の2つがあります。この度、この2つの規格の改正案が日本工業標準調査会で審議・承認され、平成21年3月20日付けで改正されました。改正後のこれらのJISは、ベッドの基本的な機能・性能に加え、新たなベッド用手すり(グリップ)の規定を追加し、すき間寸法を見直すなど、安全性を高めるための内容となっています。



『JIS T9254在宅用電動介護用ベッド』はJISマーク表示対象品目です。
在宅用電動介護用ベッドなどの福祉用品に関しては、高齢者等に配慮した製品である
このメッセージ性を高めた《目的付記型のJISマーク》が採用されています。